

自動操舵システムの実演会を開催しました！

～作業効率の向上と負担軽減にむけて～

君津農業事務所改良普及課 令和5年10月26日発

農業機械の作業効率向上や運転者の負担軽減を目的に、自動操舵システムの導入が始まっています。しかし、君津地域での導入事例は少なく、情報に触れる機会が必要でした。そこで、10月12日に農業事務所が露地野菜生産者や水稻生産者を対象とした研修会及び実演会を開催したところ、12名の生産者を含む20名の出席がありました。

当日は、システム導入にかかるコストの説明や管内生産者の導入事例紹介の後、自動操舵システムを搭載したトラクターを用いて、耕うんや畝立て作業の実演を行いました。また、希望者はトラクターに試乗し、自動操舵の精度や操作性を確認しました。実演中は他産地の事例や維持費に関する質問が挙がり、システム導入に前向きな声も聞かれました。

農業事務所では、今後も新たな技術を紹介し、経営改善に繋がる技術導入を支援していきます。



研修会の様子



トラクターを用いた自動操舵での
耕うん作業の実演